



地域の生活を支える エネルギー。 それがJAの役割。

寒さが一段と厳しくなった12月の夕暮れ。
街はずれの道沿いに、一つの明かりが灯った。

JASSはJAグループが運営するサービスステーション。
その役割は、地域の営農と生活を支えること。

農業に欠かせないトラクターやトラックなどの燃料の供給や、
冬場には雪に閉ざされた家まで、灯油の宅配を行なうなど、
地域の暮らしに不可欠なサービスを提供している。

JAは「農業協同組合」。地域の農業を支えるだけでなく、
協同組合として、地域の暮らしを支えることも大事な役割。
中山間地などの買い物難民支援のため、移動販売車を走らせたり、
移動金融店舗車を運行するなど、地域の生活を支えている。

「急なお願いにも対応してくれて本当に助かった」
「JAがなくなつては困る」

みなさんからの一つひとつ声が私たちのエネルギー。
地域に根ざし、地域とともに歩み、より地域にとって必要な存在に。
それが私たちの願い。



Scene.11 JA-SO



知って 納得JA

Q JAグループが行っている
食農教育ってなに？

A 食育に、「食」を支える「農業」に関する
知識や体験をプラスしたものです。

食がもつ多様な役割の大切さを伝える「食育」。これに、食を支える根本である「農業」に関する知識や体験を含めたものが「食農教育」です。JAグループでは、子どもたちを対象とした収穫体験イベント等、県内各地でさまざまな食農教育活動に取り組んでいます。

食農教育活動では、食べる行為そのものの大切さはもちろん、その背景にある動物や植物の「いのち」の大切さ、日本の豊かな自然や四季の尊さ、農業の果たす役割など、「食」と「農」との強い繋がりを学んでいただいている。これからも、安全・安心な「食」を支え、また、「食」を通じて農業のさまざまな価値を伝えていきます。



耕そう、大地と地域のみらい。

JAグループ群馬